



◆平成23年(2011年)1月15日発行
◆座間市秘書室情報推進課編集
〒252-8566
神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550
URL: http://www.city.zama.kanagawa.jp/
☎ : http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/

市の人口 ●129,527人 (+535人)
男65,917人 女63,610人
市の世帯数 ●54,310世帯 (+597世帯)
平成22年12月1日現在 ()は前年同月との増減

- 資源ごみの分別が評価されました(2面)
- みんなの健康(3面)
- ざまインフォメーション(4・5面)
- キャンプ座間返還跡地利用構想を策定(6面)



災害時のボランティア支援センター開設運営訓練の様子

防災は地域の力を合わせて

平成七年一月十七日に発生した阪神・淡路大震災の際にボランティア活動の重要性が認識されたことをきっかけに、「防災とボランティアの日」(毎年一月十七日)と「防災とボランティア週間」(毎年一月十五日～二十一日)が創設されました。市では、この週間に合わせ、災害時におけるボランティア活動と自主的な防災活動の普及を目指して各種事業を開催します。皆さんも、この機会に防災とボランティアについて考えてみてはいかがでしょうか。

担当

安全対策課

☎ 046(252)7395
FAX 046(252)7773

自主防災組織の結成を

ボランティア活動と共に、災害発生時に地域で力となるのが自主防災組織の存在です。通常、自分の住んでいる地域(自治会)を単位として設置することになります。

市では、皆さんが自主防災組織を発足するときはもちろんのこと、発足後においても防災意識を高めるための講話・防災ビデオ映写などを行い、また消防では、消火器取り扱い、心肺蘇生法、応急手当など各種訓練を行っています。

現在、自主防災組織が結成されていない地域の皆さんにつきましては、この機会にぜひ自主防災組織を結成いただき、自身や家族の、そして地域における災害への対応力を高めてください。

「防災とボランティア週間」に開催するイベント

◆防災カフェと備蓄資機材の展示や災害対策に関するパンフレットの配布

- とき 1月17日(月)～21日(金)
- ところ 市役所1階市民サロン
- 内容 コーヒーを飲みながら防災・減災について話し合うカフェ、防災・減災ミニ講座、実技体験
- 共催 ざま災害ボランティアネットワーク

◆神奈川県耐震セミナー

- とき 1月19日(水) 午前11時～、午後0時30分～、午後2時～の3回(各30分程度)
- ところ 市役所5階5-7会議室
- 定員 20人(先着順)
- 協力 (社)かながわ住まい・まちづくり協会



座間市提案型協働モデル事業開催!

地域デビュー応援会2011「みんなの井戸端～ぶちまけよう日ごろの思い～」

担当 協働まちづくり課
☎046(252)8237 ☎046(255)3550

市では、座間市相互提案型協働事業の平成23年度本格実施に向けて、市提案型協働事業を試行(モデル)することになりました。

市と市民の「協働」とは、まちづくりを進める上での共通の目標を実現するために、お互いが対等の立場に立って、相互の信頼と合意のもと、役割と責任を担い合い、お互いの特性や能力を発揮し、連携・協力して、効果的にまちづくりに取り組んでいくことです。この「協働」の意味を市民の皆さんと行政が共有するところから「協働のまちづくり」は始まります。

市提案型協働事業とは、市の提案したテーマに対して、市民活動団体から事業企画を募集し、審査を経て実施事業が決定されるものです。今回の「地域デビュー応援会2011」は、ざま生涯学習コーディネーター連絡会が企画提案団体として、市で初めての市提案型協働モデル事業として開催します。

◆「みんなの井戸端～ぶちまけよう日ごろの思い～」

- とき 1月23日(日) 午前10時30分～午後0時30分
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)小ホール
- 内容 6～7人程度の話し合いの場所をテーマごとに設置し、テーマについてお茶を飲みながら、おしゃべりする
テーマ 「便利は不便?」「ピンピンころりというけれど」「座間の水おいしいですか?」「やりたいことがありますか?」「ボランティアより仕事がほしい」「協働ってなんだ」「なんでも話そうよ」

【同時開催】

◆ひまわり市(協力:商工会商業部会)

- とき 1月23日(日) 午前11時～午後2時
- 会場 市役所ふれあい広場
- 内容 市内の商業関係者が大集合



資源ごみの分別が評価されました

資源ごみの分別が優れているとして、(財)日本容器包装リサイクル協会から市に、平成21年度再商品化合理化拠出金(以下「拠出金」という)が配分されました。

これは、市が同協会にリサイクルを依頼しているプラスチック製容器包装の平成21年度の費用がまとまったもので、異物の混入や汚れの程度が優れていると判定され、費用の低減化に貢献したとして、協会から支払われたものです。

この拠出金は、市民の皆さんのごみ分別に対する理解と、市資源第2リサイクルセンターでの品質管理の徹底により実現できたものと考えています。このように、徹底して分別することで、ごみは有価物になるだけでなく、拠出金という貴重な市の財源に生まれ変わります。今後も引き続き、分別に対してご協力をお願いします。

○再商品化量 985,007kg ○拠出金額 17,011,883円

担当 清掃課 ☎046(252)7659 046(252)7641

漏水調査にご協力を

市では、貴重な資源である大切な水を無駄にしないよう、水道の配水管と給水管からの水漏れの調査を実施します。市が委託した調査員が地表面に現れない漏水箇所の有無を、音聴棒(漏水時に発生する音を聞き取り、漏水箇所を発見する器具)などを使って次のとおり調査します。

○とき 1月中旬～2月下旬

○ところ 市内全域

○内容

【昼間】個人の敷地内(メーターバルブや止水栓の所)での給水管(鉛管のみ)の漏水調査

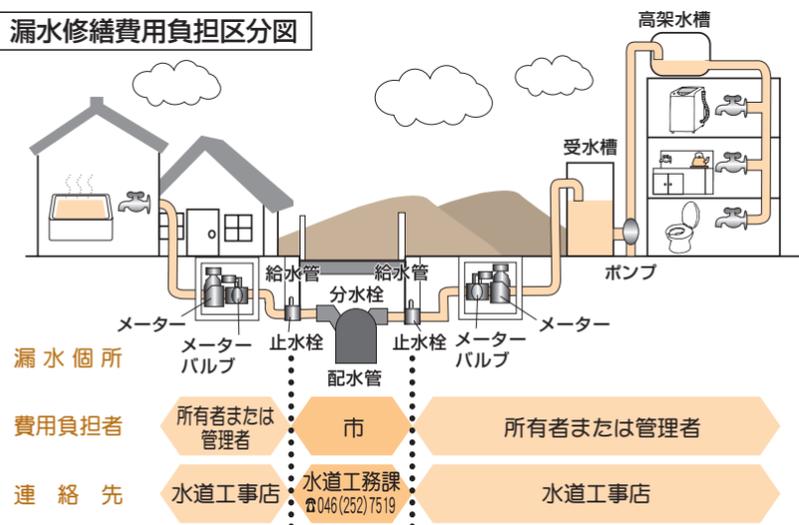
【夜間】道路上での配水管(埋設)の漏水調査

○調査者 東日本漏水調査株式会社 ☎048(661)6220

※調査員には、必ず身分証明書の携帯と調査腕章の着用を義務付けています。

なお、調査の結果、個人費用負担部分の給水管の水漏れを発見した場合は、所有者または管理者にお知らせしますので、修理を市指定工事業者に依頼してください。費用は所有者または管理者の負担になります。

漏水修繕費用負担区分図



※お知り合いの水道工事店がない場合は、座間市管工事業協同組合☎0120(015)244でご案内しています。

担当 水道工務課 ☎046(252)7519 046(257)4155

忘れないで! 1月31日までに償却資産の申告を

工場や商店などを経営している法人や個人、または賃貸住宅、駐車場などを貸し付けている人が、その事業のために用いている構築物、機械、車両、工具、備品等で減価償却の対象となるものを償却資産といいます。

償却資産の所有者は、平成23年1月1日現在の償却資産の状況を、平成23年1月31日までに申告していただくことになっています。

申告書が届かない場合は担当までご連絡ください。

【償却資産の一例】

飲食店 厨房設備、 カラオケセットなど 	工場 製造設備、 受変電設備など 	賃貸住宅 駐車場のアスファルト、 フェンスなど
建設業 パワーショベル、ポータブル発電機など 	理容・美容業 理容・美容いす、洗面設備など 	医院 ベッド、手術台、X線装置など
ガソリンスタンド オイルチェンジャー、 洗車機など 	小売店 商品陳列ケース、 冷蔵庫など 	農業 田植え機、 耕運機など

担当 固定資産税課 ☎046(252)8047 046(255)3550

平成22年度 第4回 木造住宅無料耐震相談会

市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に無料耐震相談会を実施します。

○とき 2月19日(土) 午前9時30分～午後4時

○ところ 北地区文化センター 2階ホール

○定員 14人(申込順・時間予約制)

○相談時間 約45分

○相談員 神奈川県建築士事務所協会 座間支部会員

○持ち物 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面(略図でも可)、建物状況が分かる写真など

○申込方法 1月17日(月)～31日(月)に電話で担当へ

※次回の相談は、5月下旬で予定しています。

※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘は行っていません。

※耐震診断費の補助や、「所得税額の特別控除」、「固定資産税額の減額措置」の制度について、詳しくは担当にお問い合わせください。

担当 建築・住宅課 ☎046(252)7396 046(255)3550

広告

相模の大地を望む緑の公園墓地

おとごる価格でお求めいただけます。
おかげさまで大好評受付中

年間管理料(別途)が
安心価格の2,100円

98万円(税込)より



(財)神奈川県教育会館指定 (財)神奈川県厚生福利振興会指定 神奈川県市町村職員共済組合指定 (財)神奈川県教育福祉振興会指定
許可年月日/平成12年3月21日 神奈川県指令生衛第526号 〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増字川久保109-2 石材センター営業時間 9:00～17:00(年中無休)

相模メモリアルパーク ☎0120-000-375

<http://www.smp.or.jp>



みんなの健康



担当 保健医療課 保 係 ☎046(252)7225 予 防医療係 ☎046(252)7213 046(252)7043

健康相談

保

▽とき=1月17日(月)午前9時30分~10時30分受け付け▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定、尿検査、血圧測定、体脂肪測定と相談、禁煙相談(対象は1カ月以内に禁煙を始めたい方。要予約)▽持ち物=健康手帳▽申込方法=直接会場へ



B C G接種

予

▽とき=1月26日(水)午後1時15分~2時15分受け付け(時間厳守)▽ところ=市民健康センター▽対象=平成22年10月生まれ(対象者には個人通知します)と対象月に受けられなかった6カ月未満児

赤ちゃん教室

保

▽とき=1月27日(木)午前10時~11時30分(受け付けは午前9時50分まで)▽ところ=市民健康センター▽内容=離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について▽対象=おおむね生後5カ月~6カ月児とその保護者(これから離乳食を始める赤ちゃん)▽定員=30人(申込順)▽持ち物=母子健康手帳、ティースプーン▽申込方法=電話予約

もぐもぐ教室

保

▽とき=2月1日(火)午前10時~11時30分(受け付けは午前9時50分まで)▽ところ=市民健康センター▽内容=離乳食のすすめ方、子どもの発達について▽対象=おおむね生後7カ月~8カ月児とその保護者(離乳食が2回食の赤ちゃん)▽定員=30人(申込順)▽持ち物=母子健康手帳、ティースプーン▽申込方法=電話予約

育児相談

保

▽とき=1月21日(金)午前9時30分~10時30分▽ところ=市民健康センター▽内容=身体測定と食事・発育状態・育児の相談▽持ち物=母子健康手帳▽申込方法=直接会場へ

発達相談

保

▽とき=1月21日(金)午前9時~正午▽ところ=市民健康センター▽内容=乳幼児期の運動発達面での心配についての理学療法士による相談▽申込方法=電話予約

救急診療

※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えないように!

予

◆休日(日曜日・祝日)昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分
歯科	☎046(252)8217		午前9時~11時45分、午後2時~4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時~11時30分、午後1時30分~4時30分
外科・婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午前9時~正午、午後2時~5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時~11時45分、午後2時~4時45分

◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。	午後6時~10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜~金曜日 : 午後7時~9時45分 土曜・日曜日、祝日 : 午後6時~9時45分

◆深夜

診療科目	診療場所	診療時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	☎046(251)0119でご確認ください。午後10時~翌日午前8時
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	☎046(255)9933でご確認ください。午後10時~翌日午前7時(重病の場合は午前8時)

※聴覚障害者専用問い合わせ先 ☎046(251)5263

※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。

※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。

国民健康保険に加入している方へ

ご存知ですか?

ジェネリック医薬品

○ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは?

先発医薬品の特許満了後に、有効成分や効能などが先発医薬品と同じであるとして製造・販売された医薬品です。開発年月や開発費がかかっていないため、新しく開発される薬よりも安い価格となっています。

ジェネリック医薬品に変更することで、皆さんが窓口で支払う薬代を安くすることができる場合がありますとともに、国民健康保険の場合は、市で負担する費用を少なくすることもできますので、ご利用の案内をしています。

※国民健康保険以外の健康保険の加入者は、それぞれの保険者にお問い合わせください。

○処方してもらうには?

薬局で薬をもらうための処方箋の「後発医薬品(ジェネリック医薬品)への変更不可」の欄に医師の署名が無ければ、ジェネリック医薬品に変更できません。ご希望の場合は、先発医薬品との違いなどについて医師や薬剤師に相談し、しっかり説明を受けましょう。

○ジェネリック医薬品についての質問は…

ジェネリック医薬品について質問などがある場合は、医師や薬剤師に相談してください。

※すべての医薬品についてジェネリック医薬品があるわけではありません。また、医師の治療方針や薬局の在庫状況により、ジェネリック医薬品をご用意できない場合もあります。

※ジェネリック医薬品希望カードを兼ねたチラシを市担当窓口、各出張所、各コミュニティセンターで配布していますので、ご利用ください。

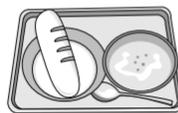
担当 国保年金課 ☎046(252)7672 046(252)7043

保健福祉事務所からのお知らせ

問い合わせ先 厚木保健福祉事務所 ☎046(224)1111

栄養専門相談

▽とき=2月1日、15日いずれも火曜日午前9時30分~午後4時▽内容=病気のある方などの食事に関する相談▽申込方法=電話予約



エイズ無料検査

▽とき=2月10日、17日いずれも木曜日午後1時15分~2時45分(電話相談は随時)▽申込方法=電話予約



付加年金で年金の受給額を増やせます

国民年金の第1号被保険者または任意加入被保険者の方は、付加年金に加入し、国民年金保険料に月額400円の付加保険料をプラスして納付することで、65歳から受給する老齢基礎年金の額を増やすことができます。付加保険料として掛けた金額の2分の1が、老齢基礎年金額に毎年上乘せされます。付加保険料の納付には申し込みが必要で、申し込んだ日の属する月の分から納付できます。

○対象 20歳以上65歳未満の第1号被保険者(自営業者・学生・無職など)と任意加入被保険者※厚生年金加入者・共済年金加入者やその扶養となる第3号被保険者は付加年金に加入できません。

※国民年金保険料の免除を受けている方や国民年金基金の加入者は申し込みません。

○持ち物 身分証明書(お持ちの場合は年金手帳)と印

○付加保険料の納付期限 翌月末日(末日が休日や祝日の場合は翌営業日)

※付加保険料は、納付期限を過ぎると納付できません。

担当 国保年金課 ☎046(252)7035 046(252)7043

地域福祉を考える講座

「ご近所ふくしのまちづくり」

○とき ①2月6日②13日③20日④3月6日⑤20日いずれも日曜日

①②午後1時30分~3時③~⑤午後1時30分~4時(全5回)

○ところ ①~③東地区文化センター④⑤未定(東原地区内施設)

○内容 「100歳問題と現代の貧困」「地域コミュニティに何を求めるか」「みんなで東原を考える」ほか

○対象 東原地区在住・在勤者、東原地区で活動している方

○定員 30人(申込順)

○持ち物 筆記用具

○共催 市社会福祉協議会、県社会福祉協議会

○申込方法 2月1日(火)までに電話、ファクスまたは直接東地区文化センターへ

担当 東地区文化センター ☎046(253)0781 046(253)0789



お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

市内の催しや行政情報などは、「ホームページ」<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>でも案内しています。

案内

ご利用ください 声の広報

「広報ざま」は、毎号すべてのページを録音奉仕グループ「泉の会」の皆さんが読み上げ、テープに録音し、申し出のあった市内の視覚障害者の皆さんに「声の広報」として無償で配布しています。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

より多くの皆さんに、市政情報など市からのお知らせをお伝えたいと考えておりますので、ぜひ「声の広報」をご利用ください。

配布希望の方は、市社会福祉協議会ボランティアセンター☎046(266)2002へ。

情報推進課

☎046(252)8321 046(252)0220

障害者スポーツ教室

○とき 1月26日(水)午後1時～3時

○ところ スカイアリーナ座間(市民体育館)

○申込方法 電話、ファクスまたは直接担当へ

※傷害保険に加入していますが、免責事項や保険の支払額を超える場合は、自己負担になります。また、送迎や身体介護はしません。

担当 障害福祉課

☎046(252)7132 046(252)7043

高校進学者に奨学金を貸し付け

今年4月に高等学校や高等専門学校に進学を希望する市内在住者のうち、経済的な理由により進学が困難な方を対象に、無利子の奨学金制度を設けています。入学時に、公立高校の場合は10万円以内、私立高校の場合は20万円以内を貸し付けします。

申請方法など詳しくは、各中学校または担当にお問い合わせください。

担当 教育管理課

☎046(252)8347 046(252)4311

1月26日は文化財防火デー

昭和24年1月26日、奈良県の法隆寺金堂が炎上し、世界的な至宝である日本最古の壁画が焼損してしまいました。そこで、1月26日を「文化財防火デー」と定め、二度と火災などで貴重な文化財を失うことのないように、文化財防火運動が全国的に展開されています。

市内にも、国指定重要文化財として星谷寺(入谷3丁目)の境内に嘉禄三年紀梵鐘があるほか、市指定重要文化財として、鈴木家鍛冶文書4通(座間1丁目)など、歴史的に重要な資料が市内各所で保管されています。

貴重な文化財を火災から守り、後世に伝えていくことは、わたしたちの責務です。空気が乾燥し火災が起こ

りやすいこの季節、文化財の所有者や管理者はもちろん、周辺にお住まいの皆さんも火の取り扱いには十分注意しましょう。

消防本部予防課

☎046(256)2187 046(256)3225

消防団員募集中!

地域住民を災害などから守る消防団員は、全国的に減少傾向にあります。本市でも定員223人に対し7人が欠員で、216人で活動しています(平成23年1月1日現在)。

市では、消防団員を随時募集しています。消防団は、消防組織法第9条の規定に基づく組織で、その身分は非常勤特別職の地方公務員となり、報酬と出勤した場合の活動手当が支給されます。

入団条件は、市内在住の18歳以上45歳未満の心身ともに健康な方。皆さんも消防団員として、地域を守っていきませんか。興味がある方は、担当にお問い合わせください。

担当 消防総務課

☎046(256)2211 046(256)2215

市内の交通事故件数

平成22年1月1日～12月31日(物件事故を含まず)

	件数	死者	負傷者
22年	683	2	809
21年	686	2	818
増減	-3	0	-9

消防・救急車出動件数

12月 1月～12月 12月 1月～12月

	消防車	救急車		
22年	70	636	411	4,647
21年	53	629	414	4,348
増減	+17	+7	-3	+299

歩いてスリム!健康ウォーキング

○とき 1月27日(木)午後2時～4時

○ところ 市民健康センター

○内容 ウォーキングに必要な講義と実技を交えて学ぶ

○定員 20人(申込順)

○持ち物 健康手帳(お持ちの方)、飲み物、汗拭きタオルなど

○申込方法 1月26日(水)までに電話または直接担当へ

担当 保健医療課

☎046(252)7225 046(252)7043

花のミニ展覧会

座間市温室花卉組合の組合員である6軒の園芸農家によって丹精込めて育てられた、カトレアの生け花、スイートピーやバラの切り花、プリムラやパンジーの鉢物など、20種類約80点の花を展示します。

○とき 1月31日(月)～2月4

1

日	月	火	水	木	金	土	
	2	3	4	5	6	7	1
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

2

日	月	火	水	木	金	土	
	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28						

日(金)午前8時30分～午後5時15分(31日は午前10時から、4日は午後3時まで)

○ところ 市役所1階エレベーター前

担当 農政課

☎046(252)7601 046(255)3550

家庭教育委託講座「親子の自然ふれあい講座」

○とき 2月4日(金)午前10時30分～11時30分

○ところ ひばりが丘コミュニティセンター

○内容 親子で楽しくリトミック

○対象 1歳6カ月以上の未就園児とその親

○定員 15組(申込順)

○主催 幼児クラブ

○参加費 無料

○申込方法 電話またはファクスで担当へ

担当 生涯学習推進課

☎046(252)8472 046(252)4311

普通救命講習

○とき 2月6日(日)午後1時30分～4時30分(午後1時15分受け付け)

○ところ 消防本部会議室(緑ヶ丘6-1-15)

○内容 応急手当の重要性、人工呼吸、心臓マッサージ、自動体外式除細動器(AED)の使用、大出血時の止血法習得

○持ち物 筆記用具

○定員 20人(申込順)

○申込方法 電話で担当へ

※駐車には消防訓練場をご利用ください。

担当 消防管理課

☎046(256)2211 046(256)2215

メンタルヘルス講座

○とき 2月19日(土)午後2時～3時30分

○ところ サニーブレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室

○内容 講演「認知行動療法を体験しよう」

○講師 臨床心理士 佐々木良枝さん

○定員 80人(申込順)

○保育 2歳以上の未就学児、要申込

○申込方法 2月18日(金)までに氏名、住所、電話番号、年齢を電話、ファクス、電子メール(healthy@city.zama.kanagawa.jp)または直接担当へ

担当 健康づくり課

☎046(252)7995 046(255)3550

リサイクルプラザで再生家具の展示・販売

粗大ごみとして各家庭から出された家具などを、補修を施してから展示し、希望者に安価で販売します(多数抽選)。2月分の購入申し込みを次のとおり受け付けします。皆さんのお越しをお待ちしています。

※いすなどの即売コーナーを常設しました。

○申込期間 1月22日(土)～2月4日(金)午前9時～午後5時

※月曜日は休館です。

○抽選日 2月5日(土)午前10時～

○ところ リサイクルプラザ(東原2-16-10)

○対象 営利を目的としない市内在住・在勤者

○申込点数 一人1点

○申込方法 申込者本人が直接来館(電話、代理の申し込みは不可)

※購入物は各自でお持ち帰りください。

担当 リサイクルプラザ

☎046(252)7963 046(252)7964

市学校保健研究会

○とき 2月3日(木)午後1時～3時50分

○ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)小ホール

○内容 栗原中学校研究発表「自ら健康を意識できる生徒の育成を目指して」、講演「学力・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから」

○定員 250人(先着順)

○参加方法 当日直接会場へ

担当 市学校保健会事務局(座間小学校内)

☎046(251)0009 046(251)5203

ボランティアのつどい

○とき 2月2日(水)午後1時30分～4時(午後1時受け付け)

○ところ サニーブレイス座間(総合福祉センター)3階多目的室

○内容 おしゃべりサロン～お茶とお菓子とボラ話と…～日ごろの活動や感じていることの情報交換

○対象 ボランティアや福祉に関心のある方

○申込方法 電話、ファクスまたは直接担当へ

※なお、当日同センターでは、エコキャップの回収を行います。ご協力ください。

担当 市社協ボランティアセンター

☎046(266)2002 046(266)2009

北地区文化センター

☎042(747)3361 042(747)8542

◆新春朗読会

○とき 1月30日(日)午後1時30分～3時

○内容 芥川龍之介「蜘蛛の糸」、泉鏡花「外科室」、向田邦子「父の詫び状」、落語「替わり目」、和歌、俳句、川柳、詩など

○読み手 べばん代表福井友信さん

○対象 市内在住・在勤者

○参加方法 当日直接同センターへ

◆科学教室「天才になろう」

○とき 2月6日(日)午前9時30分～正午

○内容 動物の本能や社会について知ろう

○持ち物 筆記用具

○対象 市内在住の小学3年～6

各コミュニティセンターや市民館、北・東地区文化センターなどの公共施設は、駐車台数に限りがあるため、ご利用の際はできるだけ徒歩や自転車でご来場ください。

年生(親子可)

○定員 30人(申込順)

○申込方法 2月2日(水)までに電話、ファクスまたは直接同センターへ

東地区文化センター

☎046(253)0781 046(253)0789

◆あすなる大学公開自主講座⑤、⑥

○とき ⑤1月21日⑥28日いずれも金曜日午後1時30分～3時30分

○内容 あすなる大学受講生による研究発表⑤「びびり仰天!アスベストによる健康障害くもろしかして貴方も>」「健康的に生き抜くためにくろにあの世に行けたらいいな!>」⑥「ワインを知って美味しく飲もう!」

○定員 各回30人(先着順)

○参加方法 当日直接同センターへ

図書館

☎046(255)1211 046(252)5704

◆音楽のある風景～本とジャズが出逢うとき～

○とき 2月5日、12日、19日、26日いずれも土曜日午後1時30分～3時(26日のみ午後6時～7時30分)

○内容 音楽を聴きながらジャズを学ぶ(全3回)。最終回は閉館後のフロアで生演奏を聴き、ジャズの楽しさや創造性を楽しむ

○講師 横濱JAZZプロムナードアーティストックディレクター 柴田浩一さん

○対象 どなたでも

○定員 30人(申込順)

※演奏会への参加は20人募集します。

○参加費 無料

○申込方法 電話または直接同館へ

青少年センター

☎046(253)8411 046(259)2163

◆第9回 びびり展

○とき 1月22日(土)午後1時～5時、23日(日)午前9時～午後2時

○内容 利用者友の会主催の利用サークルによる発表、展示ほか

○入場 自由

◆新春のつどい

○とき 1月23日(日)午前10時～午後2時

○内容 昔懐かしい正月遊び、正月にふさわしい琴演奏、日本の文化の形浄瑠璃体験教室、もちつき、獅子舞ほか

○入場 自由

◆あなたも人形を遣ってみませんか?～人形浄瑠璃体験教室

○とき 1月23日(日)午後0時40分～1時40分

○内容 人形浄瑠璃公演(傾城阿波の囃子)と話、操作体験

○講師 あつぎひがし座・ひがし座代表 林田洋子さん

○参加 自由

※「新春のつどい」と同時開催。

募集

◆児童ホーム①指導員(非常勤職員)

②障害児対応指導員(非常勤職員)

③代替職員(日々雇用職員)

○募集人員 いずれも若干名

○応募資格 子どもが好きで健康な方

○業務内容 小学生の保育業務

○勤務期間 4月1日から1年間

○勤務日時 ①②月曜～土曜日(祝日を除く)③日曜日～土曜日(祝日を除く)④日曜日～土曜日(祝日を除く)の指導員不在日午後1時～6時30分か午前8時30分～午後5時

※いずれも土曜日、学校の長期休暇期間中は午前9時～午後6時30分。

○勤務場所 ①②市内児童ホーム③市内児童館、児童ホーム

○賞金 市規定による

○応募方法 市販の履歴書(写真張り付け)に必要な事項を記入し、1月26日(水)までに本人が担当に持参

担当 子育て支援課

☎046(252)7969 046(252)7043

善意のともしば(敬称略)

◆交通対策基金へ

▽200,000円=村田岳生

不用品バンク

担当 商工観光課

☎046(252)7604

046(255)3550

◆譲ります

石油ファンヒーター・藤の応接セット・小型冷蔵庫・クリスマスツリー・籐のテーブル・フローリング・保温器(肉まんなどに使える)・パソコンラック・砂遊び道具・ベビーカー・電動餅つき機・食器棚・冷蔵庫(50×50×50)・パソコンのプリンター・ルームランナー・ゴルフシューズ(25センチ)・タンスの転倒防止棒・扇風機・体脂肪計・湯沸かし器・デジタルチューナー・学習机・こたし・洗濯機

◆希望します

DVDデッキ・扇風機・旧式ストロブ・自転車(14～24インチ)・掃除機・チェロ・ガステーブル・テーブル(和風)・ニンテンドーDSの充電器・電子ピアノ・グランドゴルフクラブ・子供おもちゃ(絵本など)・ラジオ

みんなの広場

○シルバー人材センターセミナー

マとき=1月18日(火)午後2時～4時

マところ=ハーモニーホール座間大会議室

マ内容=シルバー人材センターの概要、事業活動、体験談の発表、シニア活力元気ネットの説明や入会相談など

マ定員=30人(多数抽選)

マ申込方法=電話で(社)県シルバー人材センター連合会☎045(633)5432へ

○和布のお細工物の作品展

マとき=1月20日(木)午前11時～午後4時、21日(金)午前10時～午後4時

マところ=ラクアル・オダサカ4階おださがプラザ

マ内容=つるし飾り、季節を意識したお細工物の展示

マ体験=各日20人(先着順、500円要)

マ問い合わせ先=☎046(253)6961(道上)

○教育委員会とフリースクールなどによる不登校相談会

マとき=1月29日(土)午後1時～4時30分(受け付けは午後0時30分～4時)

マところ=県立総合教育セ

ンター亀井野庁舎(藤沢市亀井野

2547-4)▽内容=フリースクールなどの活動紹介、不登校経験者など

による座談会、個別相談会ほか

マ対象=不登校児童・生徒と保護者

マ参加方法=当日直接会場へ

マ問い合わせ先=県教育委員会子ども教育支援課☎045(210)8292

○中級英会話教室「ホームパーティを楽しむ」

マとき=2月6日、13日、20日、27日

日いずれも日曜日

マ時間=1時30分～3時30分(全4回)

マところ=サニーブレイス座間3階研修室

マ

まつりばやし 新春祭囃子 たたき初め大会

- とき 1月30日(日) 正午～午後4時40分(予定)
※開場は午前11時30分です。
- ところ ハーモニーホール座間(市民文化会館)大ホール
- 内容 市内の祭囃子団体による演奏、チョッピー先生の演技、銭太鼓ほか
- 入場 自由(無料)



軽快で明るい太鼓の調子が響きます

担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8431 ☎046(252)4311

市民の皆さんからのご意見をパブリックコメント情報

「豊かな心をはぐくむひまわりプラン」の素案へご意見を



市教育委員会では、学校教育指導計画として「豊かな心をはぐくむひまわりプラン」を策定します。

このたび、同プランの素案について、市民の皆さんからの意見を募集します。皆さんからいただいた意見と市の考え方や素案への反映の可否については、今後市ホームページなどで公表します。

〈意見募集概要〉

- 意見を提出できる方 市内在住・在勤・在学者、市内に事業所を有する法人その他の団体、公募事案に利害関係を有する者
 - 募集期間 1月15日(土)～2月15日(火)
 - 閲覧場所 市役所1階市民情報コーナー、5階教育指導課窓口、各出張所、市公民館、北・東地区文化センター、各コミュニティセンター、市ホームページ
 - 提出方法 住所、氏名、電話番号をご記入の上、任意の様式で2月15日(火)までに(必着)、直接または郵送かファクス、電子メールで担当へ
【郵送】〒252-8566 座間市緑ヶ丘1-1-1 座間市役所教育指導課
【電子メール】pb29_sidou@city.zama.kanagawa.jp
- 担当 教育指導課 ☎046(252)8732 ☎046(252)4311

市民の皆さんからのご意見をパブリックコメント情報

「座間市生涯学習プラン」の素案へご意見を



市では、「第四次座間市総合計画」の策定に伴い「座間市生涯学習プラン」を策定します。

このたび、同プランの素案について、市民の皆さんからの意見を募集します。皆さんからいただいた意見と市の考え方や素案への反映の可否については、今後市ホームページなどで公表します。

〈意見募集概要〉

- 意見を提出できる方 市内在住・在勤・在学者、市内に事業所を有する法人その他の団体、公募事案に利害関係を有する者
 - 募集期間 1月24日(日)～2月24日(木)
 - 閲覧場所 市役所1階市民情報コーナー、5階生涯学習推進課窓口、各出張所、市公民館、北・東地区文化センター、各コミュニティセンター、市ホームページ
 - 提出方法 住所、氏名、電話番号をご記入の上、任意の様式で2月15日(火)までに(必着)、直接または郵送かファクス、電子メールで担当へ
【郵送】〒252-8566 座間市緑ヶ丘1-1-1 座間市役所生涯学習推進課
【電子メール】pb28_gaku@city.zama.kanagawa.jp
- 担当 生涯学習推進課 ☎046(252)8472 ☎046(252)4311



伊藤 羽菜ちゃん
H22.4.21生まれ 女
相模が丘6丁目



伊藤 大翔ちゃん
H22.4.21生まれ 男
相模が丘6丁目

こんにちは
赤ちゃん



岡戸 琴音ちゃん
H22.2.10生まれ 女
立野台3丁目



重松 大哉ちゃん
H22.6.24生まれ 男
小松原1丁目



満尾 歩ちゃん
H21.12.28生まれ 男
小松原1丁目



佐藤 咲和ちゃん
H22.1.1生まれ 女
入谷4丁目

第45回座間市駅伝競走大会出場チーム募集

- とき 3月6日(日) 午前7時20分～7時50分受け付け、午前8時30分スタート(雨天決行)
 - 集合場所 市役所1階ロビー
 - 部門 ①第1・2部=市内中学校男子・女子チーム(学校ごとのチーム編成で、複数チーム参加可)
②第3部=市内在住・在勤壮年チーム(40歳以上で編成)
③第4部=市内在住・在勤・在学者チーム
④第5部=市外チーム
※第4・5部のチームは高校生以上で編成
 - 距離 第1・2・3部=3区間8,970メートル
第4・5部=5区間21,550メートル
 - 参加費 第1・2・3部=1,500円 第4・5部=3,000円
 - 申込方法 所定の申込用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、2月7日(月)午後5時までに必着で郵送(〒252-8566 市教育委員会スポーツ課あて)または持参かファクスで担当へ
 - 監督者会議 2月23日(水) 午後7時からスカイアリーナ座間(市民体育館)ミーティングルームで開催
- 担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 ☎046(252)4311



市役所での確定申告相談の受付方法が変更 相談は電話予約制に

- 予約受付期間 2月3日(木)～14日(月)(土曜・日曜日、祝日を除く午前9時30分～午後4時。ただし、正午～午後1時を除く。)
- 予約方法 確定申告期間中(2月16日(水)～3月15日(火)。土曜・日曜日を除く)の午前か午後の1部もしくは2部を指定して、下記の確定申告予約専用ダイヤルへご連絡を
○午前の部 1部(午前8時45分～10時30分) 2部(午前10時30分～正午)
○午後の部 1部(午後1時～3時) 2部(午後3時から5時15分)

確定申告予約専用ダイヤル ☎046(206)2600

- 定員 1日100件(申込順)
※定員になり次第締め切ります。
- 担当 市民税課 ☎046(252)8007 ☎046(255)3550

キャンプ座間返還跡地利用構想を策定

市では、キャンプ座間チャペル・ヒル住宅地区の一部返還(約5.4ヘクタール)について、その跡地利用の基本的な考え方として「キャンプ座間返還跡地利用構想」を策定しました。これは、平成22年11月9日に受けた座間市基地返還促進委員会からの答申(本紙平成22年12月15日号に掲載)を尊重し、これに沿った形で市の利用構想としてまとめたものです。

この利用構想のコンセプトは「スポーツと健康の森」で、既存の市民体育館と大坂台公園との一体性を持った活用を意図しています。具体的には、返還跡地に病院、公園、陸上自衛隊家族宿舎を位置づけるとともに、地区内を大きく三つのゾーン(病院誘致ゾーン、公園ゾーン、陸上自衛隊家族宿舎建設ゾーン)に区分し、市の財政負担を極小にする中で、有効活用していく方針を定めています。

また、この利用構想については、国との協議を経て、チャペル・ヒル住宅地区の一部返還に必要な諸手続きを国が行い、日米合同委員会で返還が合意された後、具体的な推進を図っていくこととしています。

なお、病院誘致については、市としての喫緊の課題であり、県央医療圏における病床過剰の問題など高いハードルがありますが、国・県へ強く病床過剰地域の解消を要望するとともに、病院用地について国有地の転貸という新たな枠組みを活用する中で、その実現に向けて全力で取り組んでいきます。



担当 渉外課 ☎046(252)8307 ☎046(252)0220